

2024年度 シラバス(授業内容)

昼間部 1 年 ブライダル科 ウエディングプランナーコース ビューティスタイリストコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2024年度昼間部1年 ブライダル科ウエディングプランナーコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	6	8	2	3	19
	専門科目	17	23	14	13	67
合計		23	31	16	16	86

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15									
	キャリアデザイン I	講	2	30	キャリアデザイン II	講	5	75									
	ビジネスコミュニケーション I	講	1	15									ビジネスコミュニケーション II	講	1	26	
	パソコン I	演	1	15	パソコン II	演	1	15	パソコン III	演	1	26	パソコン IV	演	1	26	
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	26	Let's Speak English IV	演	1	26	
	小計		6	90	小計		8	120	小計		2	52	小計		3	78	
必修科目	ブライダル総論 I	講	2	30	ブライダル総論 II	講	1	15	ブライダル総論 III	講	1	26	ブライダル総論 IV	講	1	26	
	ブライダルセールス I	演	1	15	ブライダルセールス II	演	2	30	ブライダルセールス III	演	1	26	ブライダルセールス IV	演	1	26	
	ブライダルファッション洋装 I	演	1	15	ブライダルファッション洋装 II	演	1	15	ブライダルファッション洋装 III	演	1	26					
	ブライダル業界研究 I	演	1	15	ブライダル業界研究 II	演	1	15	ブライダルファッション和装 I	演	1	26	ブライダルファッション和装 II	演	1	26	
	トータルビューティ I	演	2	30	トータルビューティ II	演	2	30	ジュエリー入門	講	1	26	日本の作法と文化	講	1	26	
	業界ガイド	講	1	15	BC技能検定対策 I	講	2	30	イベントプロモーション III	演	2	52	BC技能検定対策 II	講	1	26	
	イベントプロモーション I	演	2	30	イベントプロモーション II	演	3	45	イベントプロモーション IV	演	2	52	BC技能検定対策 III	講	1	26	
	ハンカットオペレーション I	演	1	15	ハンカットオペレーション II	演	1	15	ハンカットオペレーション III	演	1	26	接客手話	演	1	26	
	料理解説	講	1	15					飲料解説	講	1	26					
	宿泊オペレーション I	演	1	15	宿泊オペレーション II	演	1	15	宿泊オペレーション III	演	1	26	ブライダルマーケティング	講	1	26	
	ブライダルフォト I	演	1	15					ブライダルフォト II	演	1	26					
	ブライダルムービー I	演	1	15					空間コーディネート I	演	1	26	ブライダルムービー II	演	1	26	
	色彩検定 I	講	1	30	色彩検定 II	講	1	30	ブライダルフラワー	演	1	26	空間コーディネート II	演	1	26	
	神前式研究	演	1	15	話し方入門	演	1	15	海外ウエディング研究	講	1	26	顧客心理	講	1	26	
					ブライダルサウンド	演	1	15					Wedding English	演	1	26	
		企業実習			実	6	180										
		小計		17	270	小計		23	465	小計		14	364	小計		13	338
	計	1年前期 合計				1年後期 合計				2年前期 合計				2年後期 合計			
		1年 合計				2年間 総合計				2年 合計							

	1年前期		1年後期		2年前期		2年後期	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
行事・研修	オリエンテーション(日帰り)		就職ガイダンス		オリエンテーション		中村学園祭	
	スポーツ大会		中村学園祭		スポーツ大会		リアルウエディング(イベントプロデュース)	
	ステイマナー研修(1泊2日)		国内ウエディング研修(1泊2日)					
			ブライダル見学会(成果発表)					

2024 年度昼間部 1 年 ブライダル科 ビューティスタイリストコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	6	8	2	3	19
	専門科目	17	23	14	13	67
合計		23	31	16	16	86

各期全単位を取得すること。

必修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
共通科目	ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15					ビジネスコミュニケーション II	講	1	26
	キャリアデザイン I	講	2	30	キャリアデザイン II	講	5	75					パソコン IV	演	1	26
	ビジネスコミュニケーション I	講	1	15					パソコン III	演	1	26	パソコン IV	演	1	26
	パソコン I	演	1	15	パソコン II	演	1	15	パソコン III	演	1	26	Let's Speak English IV	演	1	26
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	26				
	小計		6	90	小計		8	120	小計		2	52	小計		3	78
必修科目	ブライダル総論 I	講	2	30	ブライダル総論 II	講	1	15	ブライダル総論 III	講	1	26	ブライダルマーケティング	演	1	26
	ブライダルセールス	演	1	15	ドレスフィッティング	演	1	30					ブライダルファッション洋装 IV	演	1	26
	ブライダルファッション洋装 I	演	1	15	ブライダルファッション洋装 II	演	1	15	ブライダルファッション洋装 III	演	1	26	ブライダルファッション洋装 IV	演	1	26
	ブライダルファッション和装 I	演	1	15	ブライダルファッション和装 II	演	1	15	ブライダルファッション和装 III	演	1	26	日本の作法と文化	講	1	26
	ブライダル業界研究 I	演	1	15	ブライダル業界研究 II	演	1	15	ジュエリー入門	講	1	26	ブライダルビューティ II	演	1	26
	トータルビューティ I	演	2	30	トータルビューティ II	演	2	30	ブライダルビューティ I	演	1	26	ヘアメイク III	演	1	26
	業界ガイド	講	1	15	ヘアメイク I	演	1	15	ヘアメイク II	演	1	26	ヘアメイク III	演	1	26
	イベントプロモーション I	演	2	30	イベントプロモーション II	演	3	45	イベントプロモーション III	演	2	52	イベントプロモーション IV	演	2	52
	パンクットオペレーション	演	1	15	BC技能検定対策	講	2	30	皮膚学	講	1	26	ブライダルネイル	演	1	26
	料理解説	講	1	15	ブライダルムービー	演	1	15	ビューティ学 I	演	1	26	ビューティ学 II	演	1	26
	宿泊オペレーション	演	1	15					ドレスソーイング I	演	1	26	ドレスソーイング II	演	1	26
	色彩検定 I	講	1	30	色彩検定 II	講	1	30	パーソナルカラー I	講	1	26	パーソナルカラー II	講	1	26
	神前式研究	演	1	15	ブライダルフラワー I	演	2	30	ブライダルフラワー II	演	1	26	接客手話	演	1	26
	ブライダルフォト I	演	1	15					ブライダルフォト II	演	1	26				
	企業実習				実		6	180								
	小計		34	270	小計		46	930	小計		28	728	小計		26	676
計	1年前期 合計		40	360	1年後期 合計		54	1050	2年前期 合計		30	780	2年後期 合計		29	754
	1年 合計		94	1410	2年 合計		59	1534	2年間 総合計		153	2,944				

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
行事・研修	オリエンテーション(日帰り) スポーツ大会 ステイマナー研修(1泊2日)	就職ガイダンス 中村学園祭 国内ウエディング研修(1泊2日) ブライダル見学会(成果発表)	オリエンテーション スポーツ大会	中村学園祭 リアルウエディング(イベントプロデュース)

共通科目

シラバス(授業計画)

科目名	ホスピタリティⅠ・Ⅱ		科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	黒坂 明子			
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無			
授業概要	<p>ホスピタリティマインドとは「相手の立場に立って考え、相手を慮る心」です。 お客様に接客するうえで必要な知識やマナーの実践に、ホスピタリティマインドを活かせるようサポートします。 心理学の知見を応用し様々な角度から自分自身を振り返り、自己肯定感や行動変容の重要性を学びます。ワークを通して「気づき」を促しながら人間力を高め、気持ちよくおもてなしが発揮できるよう、ITHBの教育理念に基づいた「ホスピタリティ豊かな人材の育成」のゴールを目指します。</p>			
到達目標	<p>あらゆるタイプの人とも上手に交流できるようになる 周りから見られている自分のイメージを確認し、自己改善を図る おもてなしの心を形にできるようになる</p>			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	ホスピタリティマインド養成ワークブック (株)ホロス人材開発研究所)			
授業計画	<p>【ホスピタリティの理解 「プラスの視点」の重要性】 ・ホスピタリティとは・・・ ・他己紹介による自分表現 ・マイナス思考とプラス思考 ・マイナス思考に陥った場合の対処行動</p> <p>【ホスピタリティマインドの確立】 ・他者理解・他者受容 ・価値観とは？・グループ討議 ・自分の物の見方や考え方を知る ・相手を受け入れることの重要性</p> <p>【ホスピタリティマインドの発揮 豊かな触れ合いのために・・・】 ・ストローク(触れ合い)の理解 ・ストローク演習・DVD観賞 ・自画像と他画像の違い・他者からの自分のイメージを知る ・気づきと自己改善の勧め</p> <p>【ホスピタリティサービスの本質】 ・モノ的なサービスとヒト的なサービス・CSと顧客心理 ・ホスピタリティ産業について ・ディズニーにおけるおもてなし ・「おもてなしの心」を「形」に・・・</p>			
成績評価 方法	試験、授業態度、出席日数 (下記評価基準に基づく)			
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

社会人になる前の貴重な学生生活が始まります。
 新たな友人との出会いと、様々なことへのチャレンジを通して、自分を今より素敵に変えてみませんか？

シラバス(授業計画)

科目名	キャリアデザイン I・II			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：5単位	時間数	前期：30時間 後期：75時間
担当	就職担当				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	<p>専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、ツールを使用した自己分析を行い、自分の強みや他者理解について学びます。</p> <p>就職活動開始までに必要な事項を学び、演習を通じて就職活動本番で結果を出せるよう自信をつける授業です。就職活動は各自の目指す業界、企業により開始時期が異なるため、授業をベースとしながら個々の進行に応じて個別にバックアップし、内定に向けたサポートを行います。</p>				
到達目標	<p>1、社会人へのステップに繋がる職業人としての基礎知識とマインドを身につける。</p> <p>2、学生生活や人間関係、将来の仕事などで役に立つ自分の強みについて知る。</p> <p>3、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。</p> <p>4、内定を勝ち取るための準備を進め、就職活動を通じて社会で通用する人材を目指す。</p>				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	<p>「LIFO テキスト」(株ビーコンラーニングサービス)</p> <p>「個人レポート」(株ビーコンラーニングサービス)</p> <p>「質問紙」(株ビーコンラーニングサービス)</p> <p>専門学校生のための就職内定基本テキスト(日本能率協会マネジメントセンター)</p>				
授業計画	<p>【職業とキャリア】</p> <p>人はなぜ働くのか？仕事と職業、職業の三要素、働くことの意義と目的</p> <p>職業の形態と種類、職業選択と自分がめざす生き方、職業人としてのマインド、生活の自立と自律、最近の社会事情</p> <p>【自己理解】</p> <p>LIFOの基本的考え方の理解、コミュニケーションと自己理解の関係、自己理解3つの方法、自己点検実施と発表、ライフライン記入、自己分析シート記入、LIFO(ライフオ)質問紙記入と採点、4つのスタイルの具体的理解、診断分析、個人レポート作成、自分の強みの整理、自己分析シート(強みの過剰使用)への落とし込み、4つのスタイルとアプローチ、失敗経験と分析、自分のスタイルと他者スタイルの理解</p> <p>【就職活動実践】</p> <p>就活の流れ、就活サイト登録と使用方法</p> <p>求人票の見方、雇用形態、社会保険、年金制度</p> <p>自己分析、他己分析</p> <p>自己PR作成、履歴書・ES作成ポイント、企業研究、志望動機対策</p> <p>面接演習、GPワーク試験対策、小論文演習、SPI対策と模擬試験演習、企業セミナー</p>				
成績評価 方法	<p>期末試験の得点ならびに出席率がメインとなります。平常点は就職活動(進路活動)の取り組む姿勢、授業態度、提出物などが評価基準です。</p>				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上 かつ 出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上 かつ 出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上 かつ 出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ビジネスコミュニケーション I			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間
担当	井部・橋本・担当講師				
	実務経験 : 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無				
授業概要	目的: 観光業界の社会人として最低限のビジネスマナーを理解・実行できる事。 概要: ビジネスシーンで誰もが当たり前に行動している挨拶や言葉遣い、接遇を学びます。				
到達目標	1 年次夏休みの実習や後期から開始される就活で、自信をもって行動できるようになる。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称: 秘書検定				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社				
授業計画	<p>【挨拶と人間関係】 挨拶の重要性 第一印象の重要性 相手に良い印象を与えるコツ</p> <p>【社会人心得】 自己管理・4つのポイント 社会人としてのルール 報告・連絡・相談</p> <p>【敬語を使いましょう】 敬語の種類 正しい敬語の使い方 接遇用語の表現 接遇の立ち振る舞い(受付、名刺の受け取り方)</p> <p>【実践! ビジネスコミュニケーション】 上手な聞き方、話し方 命令・指示、忠告・注意の受け方 電話の受け方と取り次ぎ方、メモの残し方 領収書の記入方法</p>				
成績評価 方法	評価試験には期末試験の他、演習試験や小テストを含みます。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 85%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	パソコン I・II		科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数 前期：15 時間 後期：15 時間
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	パソコンスクールにてインストラクターとして実務経験あり		
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです。 基礎的なPC操作を理解するとともに、Word・Excel の基本操作を修得します。			
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word・Excel を使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。 また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称:マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)検定・Word 文書処理技能認定試験 Excel 表計算処理技能認定試験・PowerPoint プレゼンテーション技能認定試験			
教科書 教材	・「30 時間アカデミック情報リテラシー Office2016 」(実教出版) ・ USB メモリ			
授業計画	<p>【 PC 基本操作の確認 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションの立ち上げや、基本的なファイル操作 ・ホームポジションを意識したタッチタイピングの練習 <p>【 Word 基本作業 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章入力(ベタ打ち)と併せて、文字装飾を行う ・ワードアート、図形描画、テキストボックス等を利用し、表現力のある文書ファイルを作成する ・ビジネス文書の基礎と仕組みを学び、挨拶文の挿入、入力オートフォーマット、表作成等を使いこなす <p>【 Excel 基本作業 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ入力の基礎を学ぶ ・数式を用いた計算をはじめ、基本的な関数を利用した表計算機能を使いデータファイルを作成する ・関数を利用して作成したデータをグラフへ変換し、視覚的分析の方法を学ぶ 			
成績評価 方法	※授業への参加度や授業態度などを加味して、平常点は 20 点満点とする。(上記評価点数に組み込まれる) ※Word・Excel 共に、文書ファイル作成を課題として提出する。			
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、課題提出、平常点 15 点以上優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、課題提出、平常点 10 点以上良 C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、課題提出、平常点 5 点以上可 D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、課題未提出、平常点 5 点未満不可			

学生へのメッセージ

現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです。さまざまな企業で日常的にパソコンを使用して業務を行います。「スマートフォンの方が使いやすい」「スマートフォンなら文字を早く打てる」という意見もありますが、就職してから戸惑わないよう、前向きに学習してみましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	Let's Speak English I・II			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	語学担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	<p>【New Friends】 Greetings, self-introductions, asking for personal information.</p> <p>【Interests】 Music, movies, time, sports.</p> <p>【People】 Family, personality, clothes.</p> <p>【Daily Life】 Routines, sequences, be -ing.</p>				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験(理解度)50%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験(理解度)49%以下、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

Don't be shy! Do your best!
Use this great chance to practice speaking as much as possible in a small group.

ウエディングプランナーコース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダル総論Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：1単位	時間数 前期：30時間 後期：15時間
担当	前期:塚本 綾 後期:担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	ホテルウェディング、フリーランスウェディングプランナーの経験有。(塚本) 結婚式場案内及びホテルの婚礼新規接客業務を経験。(担当講師)		
授業概要	<p>「挙式・披露宴」の基本的な流れとその意味、内容をひとつひとつ紐解きながら、ブライダルの本質と魅力を学びます。また、日本や欧米のブライダルの歴史を通して「結婚式」の変遷を考察し、現在のブライダル事情について学習していきます。</p> <p>結婚式場選定から成約までのゲストの動き、およびファーストコンタクトとなる、「新規業務」について理解する。授業を通して、プランナーの役割が見えてきます。</p>			
到達目標	<p>挙式・披露宴の基本的な流れと意味、内容を習得する。</p> <p>ブライダルの歴史を通して、現在のウェディングスタイルやビジネス展開を理解する。</p> <p>「新規業務」を理論的に考え、接客ストーリーの組み立てを修得する。</p>			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称:			
教科書教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会)			
授業計画	<p>【挙式・披露宴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挙式のスタイル(キリスト教式・人前式) ・披露宴のスタイル、進行 <p>【ブライダル業種】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルの施設(ホテル、専門式場、ゲストハウス、レストラン、その他) ・ブライダル関連業種について <p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設それぞれのメリット、デメリット <p>【歴史と文化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本・欧米の結婚式の変遷 ・その他の宗教と結婚式 <p>【ブライダル準備】</p> <p>結婚までのスケジュール組み 日程・時間の検討をする 会場・挙式スタイルの検討をする</p> <p>【コーディネーター業務】</p> <p>担当制と分担制について理解する。 コーディネーターとしての心構えを理解する 集客方法・資料請求・問い合わせ・ブライダルフェアへの対応 ブライダル商品の特徴を理解する ホスピタリティ営業について テーマウェディングの提案 コンセプトシートの作成・活用</p> <p>【新規アフターフォロー】</p> <p>アフターフォローの手法(電話・メール・手紙・再来館)と意図を学ぶ。</p>			
成績評価方法	下記評価基準に基づく、授業意欲・態度、提出物を含めた総合評価			
成績評価基準	<p>A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルセールス I (ユニバーサルマナー)			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間
担当講師	栗原 和希				
	実務経験 : 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無				
授業概要	「ユニバーサルマナー検定資格取得講座」へ向け、興味を持って取り組めるように事前学習を行います。 多様な人を対応するブライダル業界人として、多様な人の不便について知り、将来の接客に活かせるようにする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の現状と人の多様性を知る。 ・様々な障がいを持つ方の不安を知り、お手伝いの必要性に気づく。 ・社会的弱者についての理解をし、その手助けができるようになること。 				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称:ユニバーサルマナー検定 3・2 級(一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会)				
教科書 教材	* 講師作成レジュメなどを使用します。				
授業計画	【社会の現状を知る】 <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインとバリアフリーの概要と解説 ・高齢社会への理解 ・加齢による身体的変化の特徴 ・車椅子を利用する方への理解 ・身体障害者補助犬法の概要と解説 ・視覚障がいの理解 ・聴覚障がいの理解 【内部障害とは】 <ul style="list-style-type: none"> ・内部障がいの理解 【知的・精神障害とは】 <ul style="list-style-type: none"> ・知的・精神障がいの理解 ・LGBT について 【まとめ】 <ul style="list-style-type: none"> ・各種体験後のレポート ・ワークショップ ・期末試験 		【各種疑似体験とワークショップ】 各種障がいの疑似体験を通じた気づきを共有し、お手伝いの必要性を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子自走体験 ・アイマスク体験 など 疑似体験での気づきを共有し、ワークショップを通じてブライダルの現場でのお手伝い方法などを考える		
成績評価 方法	期末試験、授業内レポート、出席率、授業態度を総合して評価します。				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85点以上、レポート優、出席率 90%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験 70点以上、レポート良、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50点以上、レポート可、出席率 60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験 50点未満、レポート不可又は未提出、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

あらゆるお客様に対応できるスタッフを目指して、ユニバーサルサービスのスキルを習得しましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当		
授業概要	(Ⅰ)ブライダル業界で活躍する為に必要な知識の一つとして、ブライダルファッションを学びます。一生に一度の輝かしい日をサポート出来る人材になるように、知識とマナーの両方を修得します。 (Ⅱ)ブライダルシーンのみならず、フォーマルシーンにも役立つ知識を学びます。さらに、フォーマルスペシャリスト準2級検定の取得にもつながります。			
到達目標	ブライダルファッション洋装についての知識を修得します。			
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称: ドレスコーディネーター検定			
教科書教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム (Wedding Beautiful) ルームスリッパ(おうちスリッポン 黒) / ナイロン白手袋(ホック付) JAJA フォーマルウェアルールブック(カラー)(日本フォーマル協会)			
授業計画	<p>【衣裳業界について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣裳業界の業態と貸衣裳業界について <p>【新婦の洋装】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドレスのディテール(ライン・ボディス・ネックライン) ・ドレスのディテール(スリーブ・ウエストライン・スカート他) ・ドレスの素材・装飾・ドレスのサイズ ・ドレスの小物(ベール・グローブ・ヘッドドレス) ・ドレス小物(アクセサリ・ブーケ・パニエ・アンダーウェア) <p>【新郎の洋装】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洋装の歴史、洋装の種類 ・モーニングコート・タキシードの特色 ・期末試験 <p>【ウェディングドレスのデザイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェディングドレスのデザイン画を作成 ・デザイン画の発表 <p>【列席者の衣裳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーマルウェア正礼装 メンズ・レディス ・フォーマルウェア準礼装・メンズ、レディス ・フォーマルウェア略礼装・メンズ、レディス <p>【親族の衣裳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両家の両親の衣裳・仲人夫妻の衣裳 ・兄弟・姉妹の衣裳 <p>【ブライダルパーティーの衣裳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルパーティーの意味と役割とそれぞれの衣裳 <p>【ゲストドレスの選択】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚式に友人として出席する場合 ・結婚式に親族として出席する場合 ・選択したドレスの発表 期末試験 			
成績評価方法	期末テストを実施 平常点には授業参加意欲を含む			
成績評価基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダル業界研究Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	塚本 綾/東海林 恵			
	実務経験：☑・無	ホテルウエディング、フリーランスウエディングプランナーの経験有り ホテルにてウエディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ウエディング業界への知識・理解を深め、業界人になるための心得を学ぶ。 校外学習行事に向けて、より知識・意識を高めることを目的とする。			
到達目標	ウエディング業界への知識・理解を深める。 校外学習行事に向けて、必要な知識を習得し、意識を高める。 国内リゾートウエディング研修に向けて必要な基礎知識と日本各地のエリア特性や風習について学ぶ。			
検定資格	なし			
教科書 教材	なし			
授業計画	<p>【イントロダクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウエディング業界とは ・ウエディングの魅力とは <p>【業界研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化するウエディング(場所・内容・人) ・ブライダル演出、プランニング&プレゼンテーションの知識 <p>【郊外学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホテルウエディング研修・模擬体験 <p>【業界研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内リゾートウエディングについて ・日本各地のエリア特性、文化、風習 <p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本各地エリアの風習、特性について <p>【郊外学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内リゾートウエディング研修(ホテル・ゲストハウスの見学視察) 			
成績評価 方法	期末試験実施。 参加意欲姿勢・平常点・出席率・提出物を総合して評価。			
成績評価 基準	A: 期末試験・授業理解度 85%以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 期末試験・授業理解度 75%以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験・授業理解度 60%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験・授業理解度 60%未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	トータルビューティⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	佐藤 ゆみ				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験 約30年			
授業概要	ヘアメイクを基本から学ぶことにより、自分の綺麗、華やかさを引き出す感覚を身に付けていきます。またホテル、ブライダル業界において必要な、好印象でバランスの良いヘアメイクをセルフで練習していきます。				
到達目標	好印象なヘアメイクが出来るようになる。 社会人として通用するセルフヘアメイク技術の習得。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称:				
教科書 教材	教科書なし ヘアブラシ(シャトリ/猪毛・小) (飛川商店) メイクアップブラシ(DUcareドュケア化粧筆 高級天然毛ブラシセット 12本セット) 美容用品(ヘアピン類・ヘアスプレー等) ※男子学生はヘアブラシ・メイクアップブラシ・美容用品 不要				
授業計画	<p>【ヘアメイク 基本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業実習向けセルフメイクの実施 ・シニヨン、夜会巻などのヘアセット技術の習得 <p>【ヘアメイク 応用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顔型や髪の色別に合うヘアメイクの実習 ・学生それぞれが悩んでいるヘアメイク問題点の解決 <p>【グループワーク/プランニング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループに分かれて模擬準備、TPOに合わせたヘアメイクの学習 <p>【セルフヘアメイク・アレンジ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の課題解決を行うヘアメイク実習 				
成績評価 方法	授業内にて実技テスト、評価試験を実施				
成績評価 基準	A: 評価試験・授業理解度 80 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 評価試験・授業理解度 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良好 C: 評価試験・授業理解度 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 評価試験・授業理解度 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	業界ガイド		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	西田 篤史			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	外資系ホテル、日本系ホテル及びブライダル企業等にて10数年勤務経験有。		
授業概要	実習、就職後の業界と職務への意識差異の発生を防ぐべく、別授業での詳細の学習別に、業界トレンドやマーケット、職務を知識として学び、授業横断的に役立つことを目的とする。また、ゲスト講話を授業に盛り込み、プロスタッフのマインドやスキルを直に聞くことで、業界を目指す上での意識向上と狭視野からの脱却を目的とする。			
到達目標	業界での就業に必要な基本的な知識やマインドなどを習得し、また、現在の視野を更に広げ、考えを深める。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称:			
教科書 教材	パワーポイント、プリントを使用 (全授業にて、雑誌、業界紙、企業HPなどを利用)			
授業計画	<p>【前期15回】</p> <p>①『導入授業』⇒「講師自己紹介」、「講義主旨説明」、「アイスブレイク(自己紹介など含む)」、「アンケートタイム」</p> <p>②『結婚・結婚式の基礎知識』⇒「結婚式とは」、「結婚式という商品とは」+「結婚式トレンド動画視聴」</p> <p>③『結婚式を知る①』⇒「結婚式までのながれ」、「ブライダルトレンド数値」</p> <p>④『結婚式を知る②』⇒「結婚式を行なう場所の種類」</p> <p>⑤『結婚式場を知る①』⇒「結婚式場プレゼンテーションワーク」※会場パンフレットを使用したグループワーク</p> <p>⑥『結婚式場を知る②』⇒「結婚式場プレゼンテーションワーク発表」+「結婚式トレンド動画視聴」</p> <p>⑦『結婚式の仕事を①』⇒「コラボレーション授業①(ゲスト授業)」 ※プランナーコース ⇒ ブライダル企業 ビューティーコース ⇒ 衣裳企業(もしくはフリードレススタイリスト)</p> <p>⑧『結婚式のアイテムを知る①』⇒「ブライダルアイテムトレンド①(FB)」</p> <p>⑨『結婚式のアイテムを知る②』⇒「ブライダルアイテムトレンド②(進行演出)」</p> <p>⑩『結婚式の仕事を②』⇒「コラボレーション授業②(ゲスト授業)」 ※プランナーコース ⇒ ブライダル企業 ビューティーコース ⇒ 衣裳企業(もしくはフリードレススタイリスト)</p> <p>⑪『結婚式のアイテムを知る③』⇒「ブライダルアイテムトレンド③(引出物)」</p> <p>⑫『結婚式の仕事を③』⇒「結婚式の仕事の種類と役割」+「結婚式トレンド動画視聴」</p> <p>⑬『まとめ授業』</p> <p>⑭『筆記試験』</p> <p>⑮『結婚式の仕事を③』⇒「コラボレーション授業②(ゲスト授業)」 ※プランナーコース ⇒ ブライダル企業 ビューティーコース ⇒ 衣裳企業</p>			
成績評価 方法	期末試験を実施			
成績評価 基準	<p>A: 期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

ブライダル・ホテル業界の流行やお客様の想い、そして、仕事内容を座学やグループワーク、ゲストの方々から学ぶ授業です。少しでも、皆さんの業界への興味が深まるよう、工夫します。楽しみながら、受講してください。

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：3単位	時間数 前期：30時間 後期：45時間
担当	塚本 綾/東海林 恵/担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	ホテルウェディング、フリーランスウェディングプランナーの経験有り ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り ホテルでのウェディングプランナーをはじめゲストサービス・フロントにて勤務		
授業概要	・高校生を対象に「ブライダル見学会」のイベントの企画・運営・施行を行います。 ITHBの入学を検討している高校生をお招きし、ブライダル科の魅力を伝えることを目的とします。 チームワークの大切さを学びながら、ブライダル科の授業を通して学んだ事を生かし、一年生の集大成となるイベントを創り上げます。			
到達目標	・イベントプランニングのノウハウを学ぶ ・チームビルディングを学び、全員でひとつのイベントを創り上げる			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	・教科書なし			
授業計画	<p>【イントロダクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームビルディングの重要性 ・挙式、披露宴とは <p>【スケジュール組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業趣旨を理解し、タイムスケジュールに添ってイベント準備 <p>【模擬挙式・成果発表に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の検討・構築 ・各自の役割分担 ・タイムスケジュールの作成 <p>【内容構築、準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役割のチームごとに分かれてディスカッション及び制作準備 <p>【イベント準備、成果発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有しながら、当日を想定したりハーサルを重ねて行う 			
成績評価 方法	出席状況・授業参加意欲、制作過程での理解度判断。発表内容を含めて総合評価。			
成績評価 基準	A:出席率90%以上、授業取り組み姿勢 優 B:出席率75%以上、授業取り組み姿勢 良 C:出席率60%以上、授業取り組み姿勢 可 D:出席率60%未満、授業取り組み姿勢 不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	バンケットオペレーションⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	柳堀 絵里菜/東海林 恵			
	実務経験：☑・無	ホテルにてウェディングプランナー、宴会サービスの経験有り ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	1年次前期は、サービスマンとしての礼儀作法や、サービス用語を中心に基礎知識を身に付ける。また前期終了時までには、夏季企業実習に向けての最低限の技術(トレー・皿持ち・備品の名称)を習得することを目的とする。1年次後期はより実践に近いサービスを中心に実技を行う。			
到達目標	接客7大用語の習得。料飲に関する什器・備品の名称の把握。トレー・皿持ちの技術習得。			
検定資格	なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編(ウィネット) ネームプレート			
授業計画	<p>【サービスマンとしての礼儀作法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 接客7大用語の習得。挨拶とお辞儀の角度。 サービス用語や備品の名称 <p>【トレーサービス/皿持ち】</p> <ul style="list-style-type: none"> トレーの正しい持ち方、扱い方を実践方式で行う。 お皿の2枚持ち、3枚持ち、4枚持ちの練習 <p>【ボトルサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ボトルの注ぎ方、扱い方の習得 コーヒー、紅茶の注ぎ方 <p>【クロス掛け】</p> <ul style="list-style-type: none"> 披露宴会場内、クロスの掛け方を練習する。 <p>【全体設営・サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> テーブル決め、クロス掛け、テーブルセット、接客までのトータルを学ぶ。 			
成績評価 方法	期末試験を実施			
成績評価 基準	A: 期末試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	料理解説		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	大久保 昇			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	ホテル・ブライダル業界にて婚礼サービス実務経験あり。		
授業概要	飲食業従事者にとって、料理の知識は必要不可欠である。 結婚披露宴のサービス時やウェディングプランナーの打ち合わせ業務時においても、お客様からの料理に対する質問があった場合には、速やかな返答(説明)が必要となってきます。 又、就職先がホテルであった場合は、レストランでの業務になる可能性もあり、その際に料理の基本知識はなくてはならないものです。ここでは、フランス料理を中心とした基本知識の習得を目指します。			
到達目標	フランス料理のフルコースの名前、サービス順序、よく使われる食材の名称(日本語・英語・フランス語)など、現場に必要な最低限の知識を学ぶ。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編(ウイネット) ※バンケットオペレーションⅠ/Ⅱと併用			
授業計画	<p>【フランス料理について】 コース料理について知識を深める(正式名称、提供順序など) オードブルの食材や料理名・スープの作り方・種類を覚える 魚の名前・牛肉の部位の名前を知る フランス料理の各調理法の特徴について 野菜料理の名前と特徴・デザートの種類と名前を知る コーヒーの特徴を知る 各内容をスライドを見て確認する</p> <p>【朝食について】 朝食の種類と料理名・特徴を知る 各内容をスライドを見て確認する</p> <p>【日本料理について】 日本料理の歴史と種類を知る 会席料理の前菜～お造り・焼き物～酢の物・お食事の特徴を知る 各内容をスライドを見て確認する</p>			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A: 評価試験 70%以上、出席率 85%以上、平常点優 B: 評価試験 50%以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 30%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 30%未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	宿泊オペレーションⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	三橋 綾子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	ホテルの宿泊部門で10年以上勤務		
授業概要	<p>ホテル宿泊部門の組織を理解し、企業実習に向けての基礎を学びます。 前期はロビーサービスの業務内容を学び、ホテルのベルマンの役割を理解すると同時に、ホテルマンの心構えを学びます。お出迎えからフロントへ誘導し、客室まで及び室内の案内を実技で行います。「お客様をおもてなしするためにどのような案内が必要か」を考え、自分の感性で案内を実践し、実技テストとします。 後期はホテルの基本商品である客室について、そして客室管理業務を学びます。実技ではベッドメイクを基礎から学び、スピードと清潔さを重視して仕上げる事を反復練習し、2人1組で実技テストをします。ホテルの企業としてのSDGsに対する取り組み、特に環境に配慮する取り組みを学ぶ。 前期・後期ともホテル用語や客室タイプ、設備や備品関連の名称を覚え習得します。</p>			
到達目標	<p>企業実習に向けてのホテル知識の習得。客室・ベル関連の知識の習得。ベルの案内では自分なりのおもてなしを考え発表する。ベッドメイクの実技を2人1組で2分30秒以内に、綺麗に仕上げる事を目指す。</p>			
検定資格	なし			
教科書 教材	<p>ホテルテキスト 宿泊Ⅰ フロント・オフィス編(ウィネット) ホテルテキスト 宿泊Ⅱ フロント・サービス編(ウィネット)</p>			
授業計画	<p>【ホテルの基礎知識】 宿泊部の組織と業務内容</p> <p>【ドアマン】 ホテルの顔としての役割と業務内容 出迎えとお見送り 実技</p> <p>【ベルマン】 ベルの役割と業務内容 出迎え～客室案内～退室までのチェックインの一連の動きを実践練習 チェックインの実技試験 ドアマン・ベルマン業務に関連する基礎知識についての筆記試験</p> <p>【客室課】 客室管理業務 ベッドメイクの基礎を学び、実践練習 ベッドメイク実技試験 2分30秒以内に綺麗に仕上げる実技試験 客室関連の基礎知識についての筆記試験</p>			
成績評価 方法	<p>授業内にて実技試験を行い、定期試験にて筆記試験を行う。試験結果と出席率および授業態度などの平常点を加え、総合的に評価する</p>			
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 70点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 50点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

ホテルの授業を通してお客様のニーズとウォンツを理解し、おもてなしを習得いたしましょう

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフォト I	科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース	授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位
担当	戸嶋 穂高		
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に人物・建物・商品と幅広い撮影を行っている。	
授業概要	ブライダル業界の中でのカメラマンの役割 ブライダルフォトの基本知識 実際の撮影の体験 写真撮影の知識を通して写真を利用するための手がかりとする		
到達目標	ブライダルフォトを通じて写真撮影の正しい知識を身につける		
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称:		
教科書 教材	なし		
授業計画	<p>【ブライダルフォト・カメラマン】 ブライダルフォトの概要と写真業界における写真の立ち位置 ブライダル写真の商品と価格・要望について</p> <p>【構図と光の基本】 構図と光の基本学習と実際アクセサリー等の撮影を体験</p> <p>【様々な写真の種類】 ポートレート撮影の基本 グループごとに実際の各撮影を体験</p> <p>【機材体験】 写真機材の歴史と進化 撮影機材の小型化と商品の変遷</p> <p>期末テスト</p>		
成績評価 方法	授業内にてテストを実施		
成績評価 基準	<p>A: 授業内期末試験 85%以上、出席率 85%以上、平常点良好</p> <p>B: 授業内期末試験 75%以上、出席率 75%以上、平常点良好</p> <p>C: 授業内期末試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点普通</p> <p>D: 授業内期末試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点不良</p>		

学生へのメッセージ

写真はシャッターを押しているだけでも出来上がるものですが、きれいに撮影できるルールを知ることによって簡単にクオリティアップが可能です。写真は個人競技、あなたの美しい世界を形にしてみましょう！

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルムービー I		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	松島 雄二			
	実務経験：有	ブライダル撮影歴は4年以上で合計300組以上の撮影経験あり。		
授業概要	近年、動画を使った広告宣伝や情報発信はどの業界においても大切な位置付けとなっている。動画に関する知識の習得や、実際に撮影編集を通して制作の流れを体験することで社会人としての情報発信能力の向上をはかる。			
到達目標	企画から撮影・編集までの基本的な流れを理解し、一人でも制作可能な力を身につける。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	なし			
授業計画	<p>【ブライダルムービーについて 1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブライダルでの動画の使い方について ・ 写真や文字との動画の違いや特徴について <p>【撮影や編集に関する基本的知識の習得 4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師の実演による動画制作の流れを理解する(1時間) ・ スマートフォンの動画編集アプリの使い方(1時間) ・ スマートフォンを使い簡易撮影&簡易編集(2時間) <p>【撮影・編集体験 10時間】</p> <p>チームに分かれて共通のテーマに沿った動画制作(10時間)</p> <p>→企画立案絵コンテ(構図)制作(3時間)</p> <p>→撮影(3時間) →編集(3時間) →成果発表(1時間)</p> <p>実際に編集までを行うことを意識してシナリオ考案から動画を制作する。</p> <p>※テーマは一例として、 「手を繋ぐ」「会話のカット割り」「身近な物でCM制作」などがあります。</p>			
成績評価方法	出欠状況と授業参加意欲が重要な評価基準。 その他、授業内で制作する動画のクオリティも含めた総合評価で判断する。			
成績評価基準	A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B: 評価試験(理解度)70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D: 評価試験(理解度)39%以下、出席率60%未満、平常点 不可			

学生へのメッセージ

動画は、写真では表現できない、時間の経過やストーリー、感情などの表現力が魅力です。
想いが込められた動画は、見る人に感動を与え、自分たちの笑顔や楽しさは、見る人にも伝わります。
動画制作にはチームワークが欠かせません。メンバーと協力しながら楽しく動画を作っていきましょう！

シラバス(授業計画)

科目名	色彩検定Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：30時間 後期：30時間
担当	黒川 裕子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	各種学校にてカラーに関する授業を中心に行っている 色彩検定では、奨励賞を受賞するなどの実績を積んでいる		
授業概要	色の基礎を学習し、冬期の色彩検定3級合格を目指します。 検定対策として、試験で大切なポイントや覚えるコツなどを具体的にレクチャーします。さらに、配色カードを使ったカラーコーディネート演習などで色の表現方法を学び、検定終了後は、テーマ別の作品作成で学んだことをアウトプットしながら表現力に磨きをかけていきます。検定取得のみならず、学習したことを実際の仕事や生活に役立てていけるよう、楽しみながら『色を見る力、使いこなす力』を養い、2年次につなげていきます。			
到達目標	色の基本を知り、あらゆる分野で色を活用できるようになる 色彩検定3級取得する			
検定資格	なし・ <u>必修</u> ・任意 名称:色彩検定3級			
教科書 教材	色彩検定公式テキスト3級編 色彩検定協会 過去問題集3級(最新版) 色彩検定協会 新配色カード199b 日本色研事業(株) 新配色カード199 用演習台紙(トーンマップ) 日本色研事業(株) 色彩活用研究所オリジナル添削問題 色彩活用研究所 検定対策用問題(模擬試験用) 色彩活用研究所			
授業計画	【色彩の基本/色彩効果、色の視覚効果/色彩と生活】 色のはたらき、光と色(光、眼のしくみ、混色など) 色の表示(色の分類と三属性、PCOSなど) 色彩心理(色の心理的効果、視覚効果など)、ファッション、インテリア、慣用色名 【色彩調和】 配色の基本的な考え方 配色の基本(トーン配色、色相配色、グラデーション、アクセント、セパレーション) 配色イメージなど 【検定対策】 色彩検定3級取得に向けて ポイントの確認 問題演習 【カラーコーディネート応用】 カラーの活用方法とは カラー作品制作			
成績評価 方法	学期末テスト、課題評価、出席率、平常点で総合評価。授業参加意欲も評価する。 * 課題の未提出は0点として取り扱う。			
成績評価 基準	A: 評価試験 80点以上、出席率 85%以上、平常点 優 B: 評価試験 70点以上、出席率 80%以上、平常点 良 C: 評価試験 60点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D: 評価試験 60点未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

学生へのメッセージ

私たちの身のまわりには、たくさんの色があります。ちょっとしたコツがわかるだけで、お仕事はもちろん、ファッションやメイクなどの色選びも楽しくなり、自信をもって色を選べるようになります。楽しみながら色に触れ、色彩検定も取得しましょう。
☆ 授業の際には、教材一式、ハサミ・のりも必ず持参してください。ワークをしながら、色彩感覚を磨いていきます。

シラバス(授業計画)

科目名	神前式研究			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	結婚式場案内及びホテルの婚礼新規接客業務を経験。			
授業概要	「結婚」とはどのようなことかを理解し、古代から培われてきた結婚の儀式の中から日本の伝統的な挙式スタイルである「神前式」の誕生の背景や、儀式の手順を学ぶとともに、見合い、結納など日本の慣習について学習する。				
到達目標	「結婚」の意味を理解し伝えることができ、日本の慣習としての見合いや結納について理解する。神前式、仏前式の流れと意味及び日本の監修を習得する。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会） ※ブライダル総論Ⅰ/Ⅱと併用 ・神社見学・参拝料 				
授業計画	<p>【結婚とは】</p> <p>【結婚とは】</p> <p>第1章: 結婚の定義</p> <p>1 結婚の法的意義 2 結婚の成立 3 婚姻の条件</p> <p>4 結婚に関する言葉とその定義 5 日本の結婚状況</p> <p>6 結婚に関する風習、いわれ</p> <p>【現地視察】</p> <p>乃木神社</p> <p>【ブライダルの基礎】</p> <p>第5章: 神前式</p> <p>1 歴史と現状 2 神前式 式次第の一例</p> <p>第6章: 仏前式</p> <p>1 歴史と現状 2 仏前式 式次第の一例</p> <p>【ブライダルの基礎】</p> <p>第1章: 見合いと婚約</p> <p>1 見合い 2 婚約 3 婚約記念日</p> <p>第2章: 結納・婚約式</p> <p>1 結納 2 婚約式</p>				
成績評価 方法	期末試験及び出席率				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルセールスⅡ	科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース	授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：2単位
担当	担当講師		
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	結婚式場案内及びホテルの婚礼新規接客業務を経験。	
授業概要	<p>挙式・披露宴・結納・婚約式の本質を理解し、意味や魅力を考え、伝えるコミュニケーション力を習得していきます。</p> <p>ウェディングプランナーとして、お客様をお出迎え～ヒアリング～ご案内～クロージングまで新規接客の一連の流れを理解し、接客技術を実技形式で習得していきます。</p>		
到達目標	接客の流れを理解してコーディネーターとしての言葉の表現・立ち居振る舞いをマスターする ブライダルの企画力・提案力をつける。		
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:		
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会) ※ブライダル総論Ⅰ・Ⅱと併用		
授業計画	<p>【ブライダル準備】 婚約～結婚式までのスケジュール説明 会場見学会場選定の方法、電話対応</p> <p>【コーディネーター業務/新規接客】 お出迎え～アンケート記入～ヒアリングの接客方法 プレゼンテーション技法 クロージング～仮予約・リリース・成約の接客技法</p> <p>【アフターフォロー】 新規接客におけるアフターフォロー(電話・メール・手紙・再来館)の方法を学ぶ</p> <p>ブライダルに関する聴く力、提案する力を身につけていく</p>		
成績評価 方法	期末試験及び出席率		
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>		

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	BC 技能検定対策 I		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	1年 後期	単位数	後期：2単位	時間数
担当	東海林 恵			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ブライダル業界についての理解を深めるとともに、 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会が実施する国家検定 ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指します。			
到達目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指します。			
検定資格	なし・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修・任意 名称：ブライダルコーディネーター技能検定3級			
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会)			
授業計画	<p>【筆記対策】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 結婚の定義・歴史や文化を学び、ブライダルの基礎を身につける 2. キリスト教式・神前式・仏前式・人前式など挙式の特徴と、披露宴について学ぶ 3. 料理・飲物・披露宴の演出プランなど、時空間双方に関わるアイテム手配について学ぶ <p>【実技対策】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新郎新婦とのコミュニケーションを取るブライダルセールスの基礎から成約・申し込み手続きまでを学ぶ 2. 招待状・衣装・装花など、打ち合わせが始まってから必要となる手配方法について理解を深める 3. 結婚式当日のコーディネーターの動き方や進行表の作成だけでなく、テーブルセッティングやサービスなどの業務について幅広い知識を身につける <p>【検定対策】</p> <p>過去の傾向を精査し、試験の傾向と対策を行う</p>			
成績評価 方法	授業内期末試験実施 必要に応じて小テスト実施の可能性あり			
成績評価 基準	A: 評価試験 90%以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	話し方入門		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
	後期：30時間			
担当	担当講師 印南 留美			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・ブライダル MC 約 2500 組 ・株式会社デリ・アート 司会事業部 顧問 ・企業向け話し方研修講師 ・内閣府ラジオナレーション ・企業 PV ナレーション ・企業式典/イベント MC ・都内大学非常勤講師		
授業概要	【基礎編】話し方の基礎を学び、表現する力を養い、話し方のマナーを身に付ける 【応用編】挙式・披露宴全体の進行役としてのスキルを身につけ、業界に携わる話し方の基本を身につける (基礎編: 1～15 時間、応用編: 16～30 時間)			
到達目標	・社会人として自己を表現することの出来る力を身に付ける。 ・自己アピール可能な会話力の養成 ・挙式・披露宴全体の流れを進行役という目線からとらえる事が出来るようになる			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称:			
教科書教材	なし(資料配布)			
授業計画	【基礎:話し方について】 5 時間 正しい発声&滑舌、表情とコミュニケーション、伝わる言葉の選びかた 視覚情報と聴覚情報の統一性、話し方と視線の関係性・空間管理の利用法 【基礎：自己表現】 4 時間 挨拶の基本、ジェスチャーの取り方、コミュニケーションのゴールデンルール・言葉の伝え方 【基礎：言葉遣い】 4 時間 敬語の使い方・正しい日本語の使い方、クッション言葉・言葉癖の修正、間違いの多い言葉 【基礎：表現力テスト】 2 時間 学び得たスキルを通じて、自己表現をする 【応用:会話力を高める】 3 時間 人数による話し方・聴く姿勢&話す姿勢、好感の持てる言葉の言い回し、コミュニケーション能力チェック 【応用:MCとしてのマナー】 3 時間 MCの役割、好感の持てる立ち居振る舞い・お辞儀の仕方、披露宴を進行していく上でのマナー 【応用:披露宴の進行】 3 時間 披露宴MC、各種演出の MC コメントについて 【応用:挙式 MC】 4 時間 人前式・キリスト式・神前式等、現代の挙式について、人前式MC、人前式のプランニング・実践 【応用:表現力テスト】 2 時間 披露宴MCというスキルを通じて、自己表現をする			
成績評価方法	授業内にてテストを実施			
成績評価基準	A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B: 評価試験(理解度)70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D: 評価試験(理解度)39%未満、出席率 59%未満、平常点 不良			

学生へのメッセージ

正しい日本語を身に付け人前で話をする自信をもてる自分になり、好印象を与える言葉遣いや立ち居振る舞いをまなび印象美人を目指していきましょう。
 また、ブライダル MC に必要な知識や話術の基本を学び実践することでブライダル業界の魅力を感じてください。

シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルサウンド		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
	後期：15時間			
担当	永島 さおり			
	実務経験：有	ブライダルやフューネラルセレモニーをはじめ、舞台イベント、ホテルやレストラン等でのパーティー、企業や飲食店においての生演奏・音楽企画演出を手がける。映像音響処理技術者資格保有。		
授業概要	挙式、披露宴で重要な役割を持つ音楽演出。特に婚礼は出席されるお客様の年齢層や出身地も様々で、好みや習慣も多様です。その中で、どなたとも共有できる感動的且つ効果的な演出方法や、お客様が心地よく過ごせる音の空間を提供する技術、パーティーのコンセプトや雰囲気に合わせてベーシックなコーディネートができる知識やセンスを身につけます。実習では実際に音響機材を使用して様々な場面をシミュレートします。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・披露宴一件分の音楽を条件に合わせてコーディネートできる ・音響機材の基本的な操作ができる 			
検定資格	なし			
教科書教材	オリジナルテキスト、参考資料配布			
授業計画	<p>【音で空間をコーディネート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルにおける音楽演出の移り変わり ・音楽による演出効果を利用している場所 ・学ぶ前の知識で一件の披露宴をコーディネートしてみる（プリント記入） <p>【演出としての音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲使用における権利と申請に関して ・音楽のジャンルに関する知識 ・パーティーを構成する「音」 ・楽曲の構成を知る ・楽曲をイメージ付ける要素 <p>【披露宴・挙式での音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽で演出する場面と音を無くして演出する場面 ・インストゥルメンタルの効果と活用 ・つながりの音という考え ・コーディネートのヒント <p>【挙式での音楽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式の種類と使用される音楽 ・生演奏に関する知識 <p>【音響機材の基礎知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機材、端子、配線等の知識 ・基本的な操作方法 ・タイミングに合わせた効果的な操作 <p>【現場での対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様との打合せ ・キャプテン、司会者との当日の打合せ ・会場での音響チェック ・指定した場面の選曲と音響演出（実技発表） <p>【理解度試験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆記テスト ・学んだ知識を生かして披露宴の音楽を再コーディネート（提出物） 			
成績評価方法	出席状況、筆記テスト、提出物により評価 実技発表、授業参加意欲による加点減点有			
成績評価基準	A：出席率90%以上、理解度試験80%以上、提出物 優 B：出席率80%以上、理解度試験70%以上、提出物 良 C：出席率60%以上、理解度試験60%以上、提出物 可 D：出席率60%未満、理解度試験60%未満、提出物未提出 不可			

学生へのメッセージ

積極的に機材に触れ「音」が持つ力を存分に体験してみましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	企業実習		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	実習
実施期	1年 後期	単位数	後期：6単位	時間数
担当	契約企業			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	各企業現場指導者より		
授業概要	シティホテル、リゾートホテル、またはブライダル企業のいずれかに出向き、授業では学ぶことの出来ない宿泊サービス、レストラン・バンケットにおける料飲、婚礼のサービスを現場で学ぶ。 業界人になる為の心構えや接客、社会人としてのマナーを習得して精神的な成長、かつ、技術的な成長を成し遂げて、社会に出る為の準備を目的とする。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としてのマナーの習得 ・宿泊・料飲・宴会に関するホテル・式場の実践業務を学び、知識の向上 			
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称：			
教科書 教材	なし			
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・各企業の館内及び施設見学 ・各企業の接客ルールマナー ・レストランでの朝食・昼食・夕食のサービス ・グループのお客様の別部屋での食事サービス ・婚礼、宴会でのクローク・サービス業務 ・バーベキューを希望されたお客様のバーベキュー専用ルームでのサービス ・ホテルフロントクラーク業務 ・ロビーサービス業務 			
成績評価 方法	※企業担当者による勤務・業務管理を実習手帳上で行い、実習期間を完全に修了した学生に単位を認定する			
成績評価 基準	R:実習修了時間 180時間以上 D:実習修了時間 180時間未満			

学生へのメッセージ

--

ビューティスタイリストコース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダル総論Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：1単位	時間数 前期：30時間 後期：15時間
担当	前期:塚本 綾 後期:担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	ホテルウェディング、フリーランスウェディングプランナーの経験有。(塚本) 結婚式場案内及びホテルの婚礼新規接客業務を経験。(担当講師)		
授業概要	「挙式・披露宴」の基本的な流れとその意味、内容をひとつひとつ紐解きながら、ブライダルの本質と魅力を学びます。また、日本や欧米のブライダルの歴史を通して「結婚式」の変遷を考察し、現在のブライダル事情について学習していきます。 結婚式場選定から成約までのゲストの動き、およびファーストコンタクトとなる、「新規業務」について理解する。 授業を通して、プランナーの役割が見えてきます。			
到達目標	挙式・披露宴の基本的な流れと意味、内容を習得する。 ブライダルの歴史を通して、現在のウェディングスタイルやビジネス展開を理解する。 「新規業務」を理論的に考え、接客ストーリーの組み立てを修得する。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称:			
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会)			
授業計画	<p>【挙式・披露宴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挙式のスタイル(キリスト教式・人前式) ・披露宴のスタイル、進行 <p>【ブライダル業種】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルの施設(ホテル、専門式場、ゲストハウス、レストラン、その他) ・ブライダル関連業種について <p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設それぞれのメリット、デメリット <p>【歴史と文化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本・欧米の結婚式の変遷 ・その他の宗教と結婚式 <p>【ブライダル準備】</p> <p>結婚までのスケジュール組み 日程・時間の検討をする 会場・挙式スタイルの検討をする</p> <p>【コーディネーター業務】</p> <p>担当制と分担制について理解する。 コーディネーターとしての心構えを理解する 集客方法・資料請求・問い合わせ・ブライダルフェアへの対応 ブライダル商品の特徴を理解する ホスピタリティ営業について テーマウェディングの提案 コンセプトシートの作成・活用</p> <p>【新規アフターフォロー】</p> <p>アフターフォローの手法(電話・メール・手紙・再来館)と意図を学ぶ。</p>			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく、授業意欲・態度、提出物を含めた総合評価			
成績評価 基準	A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 65 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルセールス(ユニバーサルマナー)			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストylistコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間
担当講師	栗原 和希				
	実務経験 : 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無				
授業概要	「ユニバーサルマナー検定資格取得講座」へ向け、興味を持って取り組めるように事前学習を行います。多様な人を対応するブライダル業界人として、多様な人の不便について知り、将来の接客に活かせるようにする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の現状と人の多様性を知る。 ・様々な障がいを持つ方の不安を知り、お手伝いの必要性に気づく。 ・社会的弱者についての理解をし、その手助けができるようになること。 				
検定資格	なし・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修・任意 名称:ユニバーサルマナー検定3・2級(一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会)				
教科書教材	* 講師作成レジュメなどを使用します。				
授業計画	【社会の現状を知る】 <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインとバリアフリーの概要と解説 ・高齢社会への理解 ・加齢による身体的変化の特徴 ・車椅子を利用する方への理解 ・身体障害者補助犬法の概要と解説 ・視覚障がいの理解 ・聴覚障がいの理解 【内部障害とは】 <ul style="list-style-type: none"> ・内部障がいの理解 【知的・精神障害とは】 <ul style="list-style-type: none"> ・知的・精神障がいの理解 ・LGBTについて 【まとめ】 <ul style="list-style-type: none"> ・各種体験後のレポート ・ワークショップ ・期末試験 			【各種疑似体験とワークショップ】 <p>各種障がいの疑似体験を通じた気づきを共有し、お手伝いの必要性を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子自走体験 ・アイマスク体験 <p>など</p> <p>疑似体験での気づきを共有し、ワークショップを通じてブライダルの現場でのお手伝い方法などを考える</p>	
成績評価方法	期末試験、授業内レポート、出席率、授業態度を総合して評価します。				
成績評価基準	A: 授業内期末試験 85点以上、レポート優、出席率90%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験 70点以上、レポート良、出席率80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50点以上、レポート可、出席率60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験 50点未満、レポート不可又は未提出、出席率60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

あらゆるお客様に対応できるスタッフを目指して、ユニバーサルサービスのスキルを習得しましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当			
授業概要	(Ⅰ)ブライダル業界で活躍する為に必要な知識の一つとして、ブライダルファッションを学びます。一生に一度の輝かしい日をサポート出来る人材になるように、知識とマナーの両方を修得します。 (Ⅱ)ブライダルシーンのみならず、フォーマルシーンにも役立つ知識を学びます。さらに、フォーマルスペシャリスト準2級検定の取得にもつながります。			
到達目標	ブライダルファッション洋装についての知識を修得します。			
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称: ドレスコーディネーター検定			
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム (Wedding Beautiful) ルームスリッパ(おうちスリッポン 黒) / ナイロン白手袋(ホック付) JAF A フォーマルウェアルールブック(カラー)(日本フォーマル協会)			
授業計画	<p>【衣裳業界について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣裳業界の業態と貸衣裳業界について <p>【新婦の洋装】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドレスのディテール(ライン・ボディス・ネックライン) ・ドレスのディテール(スリーブ・ウエストライン・スカート他) ・ドレスの素材・装飾・ドレスのサイズ ・ドレスの小物(ベール・グローブ・ヘッドドレス) ・ドレス小物(アクセサリー・ブーケ・パニエ・アンダーウェア) <p>【新郎の洋装】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洋装の歴史、洋装の種類 ・モーニングコート・タキシードの特色 ・期末試験 <p>【ウェディングドレスのデザイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェディングドレスのデザイン画を作成 ・デザイン画の発表 <p>【列席者の衣裳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーマルウェア正礼装 メンズ・レディス ・フォーマルウェア準礼装・メンズ、レディス ・フォーマルウェア略礼装・メンズ、レディス <p>【親族の衣裳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両家の両親の衣裳・仲人夫妻の衣裳 ・兄弟・姉妹の衣裳 <p>【ブライダルパーティーの衣裳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルパーティーの意味と役割とそれぞれの衣裳 <p>【ゲストドレスの選択】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚式に友人として出席する場合 ・結婚式に親族として出席する場合 ・選択したドレスの発表 期末試験 			
成績評価 方法	期末テストを実施 平常点には授業参加意欲を含む			
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション和装Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験：有・無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当			
授業概要	Ⅰ 一生に一度の晴れの日に、日本の伝統衣装で装いたいと願う花嫁に適切なアドバイスが出来る様に、和装の知識を基礎から学びます。 また、花婿・親族の和装についても学びます。 Ⅱ 和装の知識をより深め、「着物文化検定」の取得につなげる。				
到達目標	ドレスコーディネーターとして活躍するために「和」の婚礼衣裳に特出した知識を修得します。				
検定資格	なし・必修・任意 名称: ドレスコーディネーター検定・きもの文化検定				
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム * ブライダルファッション洋装Ⅰ・Ⅱと併用				
授業計画	<p>【衣裳業界についての概論】 和装の衣裳業界の現状</p> <p>【新婦の衣裳】 ・花嫁衣裳の種類・各部位と名称・小物の種類と意味・帯の種類と帯結びの種類 ・かつらと被り物・髪飾りの種類・花嫁衣裳の生地と意匠・歴史</p> <p>【新郎の衣裳】 ・花婿の衣裳の種類・各部位と名称・花婿の衣裳の小物類と意味・家紋について</p> <p>【列席者の衣裳】・両親・媒酌人・姉妹の衣裳</p> <p>期末試験</p> <p>【着物の種類】・女性の着物の種類・男性の着物の種類・子供の着物の種類</p> <p>【帯の種類】・女性の帯・男性の帯・子供の帯の種類男性</p> <p>【羽織・コート】・羽織・コートの種類と着用のマナー</p> <p>【着付けに必要なもの】・下着の種類・小物類と履物の種類</p> <p>【着物での立ち居振る舞い】座る・歩く・食事の時・車に乗る・化粧室</p> <p>【着用後の手入れと収納】・着物と帯の手入れと収納方法</p> <p>【研究発表】・課題により着用する着物を選択 ・期末テスト</p>				
成績評価 方法	期末テストを実施 授業参加意欲を総合評価				
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 80% 以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 80% 以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60% 以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60% 未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダル業界研究Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	塚本 綾/東海林 恵			
	実務経験：○・無	ホテルウエディング、フリーランスウエディングプランナーの経験有り ホテルにてウエディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ウエディング業界への知識・理解を深め、業界人になるための心得を学ぶ。 校外学習行事に向けて、より知識・意識を高めることを目的とする。			
到達目標	ウエディング業界への知識・理解を深める。 校外学習行事に向けて、必要な知識を習得し、意識を高める。 国内リゾートウエディング研修に向けて必要な基礎知識と日本各地のエリア特性や風習について学ぶ。			
検定資格	なし			
教科書 教材	なし			
授業計画	<p>【イントロダクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウエディング業界とは ・ウエディングの魅力とは <p>【業界研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化するウエディング(場所・内容・人) ・ブライダル演出、プランニング&プレゼンテーションの知識 <p>【郊外学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホテルウエディング研修・模擬体験 <p>【業界研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内リゾートウエディングについて ・日本各地のエリア特性、文化、風習 <p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本各地エリアの風習、特性について <p>【郊外学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内リゾートウエディング研修(ホテル・ゲストハウスの見学視察) 			
成績評価 方法	期末試験実施。 参加意欲姿勢・平常点・出席率・提出物を総合して評価。			
成績評価 基準	A: 期末試験・授業理解度 85%以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 期末試験・授業理解度 75%以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験・授業理解度 60%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験・授業理解度 60%未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	トータルビューティⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	佐藤 ゆみ				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験 約30年			
授業概要	ヘアメイクを基本から学ぶことにより、自分の綺麗、華やかさを引き出す感覚を身に付けていきます。またホテル、ブライダル業界において必要な、好印象でバランスの良いヘアメイクをセルフで練習していきます。				
到達目標	好印象なヘアメイクが出来るようになる。 社会人として通用するセルフヘアメイク技術の習得。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称:				
教科書 教材	教科書なし ヘアブラシ(シャトリ/猪毛・小) (飛川商店) メイクアップブラシ(DUcareドュケア化粧筆 高級天然毛ブラシセット 12本セット) 美容用品(ヘアピン類・ヘアスプレー等) ※男子学生はヘアブラシ・メイクアップブラシ・美容用品 不要				
授業計画	<p>【ヘアメイク 基本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業実習向けセルフメイクの実施 ・シニヨン、夜会巻などのヘアセット技術の習得 <p>【ヘアメイク 応用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顔型や髪の色別に合うヘアメイクの実習 ・学生それぞれが悩んでいるヘアメイク問題点の解決 <p>【グループワーク/プランニング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループに分かれて模擬準備、TPOに合わせたヘアメイクの学習 <p>【セルフヘアメイク・アレンジ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の課題解決を行うヘアメイク実習 				
成績評価 方法	授業内にて実技テスト、評価試験を実施				
成績評価 基準	A: 評価試験・授業理解度 80 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 評価試験・授業理解度 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良好 C: 評価試験・授業理解度 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 評価試験・授業理解度 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	業界ガイド		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	西田 篤史			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	外資系ホテル、日本系ホテル及びブライダル企業等にて10数年勤務経験有。		
授業概要	実習、就職後の業界と職務への意識差異の発生を防ぐべく、別授業での詳細の学習別に、業界トレンドやマーケット、職務を知識として学び、授業横断的に役立つことを目的とする。また、ゲスト講話を授業に盛り込み、プロスタッフのマインドやスキルを直に聞くことで、業界を目指す上での意識向上と狭視野からの脱却を目的とする。			
到達目標	業界での就業に必要な基本的な知識やマインドなどを習得し、また、現在の視野を更に広げ、考えを深める。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	パワーポイント、プリントを使用 (全授業にて、雑誌、業界紙、企業HPなどを利用)			
授業計画	<p>【前期15回】</p> <p>①『導入授業』⇒「講師自己紹介」、「講義主旨説明」、「アイスブレイク(自己紹介など含む)」、「アンケートタイム」</p> <p>②『結婚・結婚式の基礎知識』⇒「結婚式とは」、「結婚式という商品とは」+「結婚トレンド動画視聴」</p> <p>③『結婚式を知る①』⇒「結婚式までのながれ」、「ブライダルトレンド数値」</p> <p>④『結婚式を知る②』⇒「結婚式を行なう場所の種類」</p> <p>⑤『結婚式場を知る①』⇒「結婚式場プレゼンテーションワーク」 ※会場パンフレットを使用したグループワーク</p> <p>⑥『結婚式場を知る②』⇒「結婚式場プレゼンテーションワーク発表」+「結婚トレンド動画視聴」</p> <p>⑦『結婚式の仕事を知る①』⇒「コラボレーション授業①(ゲスト授業)」 ※プランナーコース ⇒ ブライダル企業 ビューティーコース ⇒ 衣裳企業(もしくはフリードレススタイリスト)</p> <p>⑧『結婚式のアイテムを知る①』⇒「ブライダルアイテムトレンド①(FB)」</p> <p>⑨『結婚式のアイテムを知る②』⇒「ブライダルアイテムトレンド②(進行演出)」</p> <p>⑩『結婚式の仕事を知る②』⇒「コラボレーション授業②(ゲスト授業)」 ※プランナーコース ⇒ ブライダル企業 ビューティーコース ⇒ 衣裳企業(もしくはフリードレススタイリスト)</p> <p>⑪『結婚式のアイテムを知る③』⇒「ブライダルアイテムトレンド③(引出物)」</p> <p>⑫『結婚式の仕事を知る③』⇒「結婚式の仕事の種類と役割」+「結婚トレンド動画視聴」</p> <p>⑬『まとめ授業』</p> <p>⑭『筆記試験』</p> <p>⑮『結婚式の仕事を知る③』⇒「コラボレーション授業②(ゲスト授業)」 ※プランナーコース ⇒ ブライダル企業 ビューティーコース ⇒ 衣裳企業</p>			
成績評価 方法	期末試験を実施			
成績評価 基準	<p>A: 期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

ブライダル・ホテル業界の流行やお客様の想い、そして、仕事内容を座学やグループワーク、ゲストの方々から学ぶ授業です。少しでも、皆さんの業界への興味が深まるよう、工夫します。楽しみながら、受講してください。

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：3単位	時間数 前期：30時間 後期：45時間
担当	塚本 綾/東海林 恵/担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	ホテルでのウェディングプランナー、フリーランスプランナーの経験有り ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り ホテルでのウェディングプランナーをはじめゲストサービス・フロントにて勤務		
授業概要	・高校生を対象に「ブライダル見学会」のイベントの企画・運営・施行を行います。 ITHBの入学を検討している高校生をお招きし、ブライダル科の魅力を伝えることを目的とします。 チームワークの大切さを学びながら、ブライダル科の授業を通して学んだ事を生かし、一年生の集大成となるイベントを創り上げます。			
到達目標	・イベントプランニングのノウハウを学ぶ ・チームビルディングを学び、全員でひとつのイベントを創り上げる			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	・教科書なし			
授業計画	<p>【イントロダクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームビルディングの重要性 ・挙式、披露宴とは <p>【スケジュール組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業趣旨を理解し、タイムスケジュールに添ってイベント準備 <p>【模擬挙式・成果発表に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容の検討・構築 ・各自の役割分担 ・タイムスケジュールの作成 <p>【内容構築、準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役割のチームごとに分かれてディスカッション及び制作準備 <p>【イベント準備、成果発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有しながら、当日を想定したリハーサルを重ねて行う 			
成績評価 方法	出席状況・授業参加意欲、制作過程での理解度判断。発表内容を含めて総合評価。			
成績評価 基準	A:出席率90%以上、授業取り組み姿勢 優 B:出席率75%以上、授業取り組み姿勢 良 C:出席率60%以上、授業取り組み姿勢 可 D:出席率60%未満、授業取り組み姿勢 不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	バンケットオペレーション			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間
担当	柳堀 絵里菜/東海林 恵				
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	ホテルにてウエディングプランナー、宴会サービスの経験有り ホテルにてウエディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り			
授業概要	1年次前期は、サービスマンとしての礼儀作法や、サービス用語を中心に基礎知識を身に付ける。また前期終了時までには、夏季企業実習に向けての最低限の技術(トレー・皿持ち・備品の名称)を習得することを目的とする。				
到達目標	接客7大用語の習得。料飲に関する仕器・備品の名称の把握。トレー・皿持ちの技術習得。				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	ホテルテキスト 料飲Ⅰレストラン・宴会編(ウィネット) ネームプレート				
授業計画	<p>【サービスマンとしての礼儀作法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 接客7大用語の習得。挨拶とお辞儀の角度。サービス用語や美本の名称 <p>【トレーサービス/皿持ち】</p> <ul style="list-style-type: none"> トレーの正しい持ち方、扱い方を実践方式で行う。お皿の3枚持ち、4枚持ちの練習 <p>【クロス掛け】</p> <ul style="list-style-type: none"> 披露宴会場内、クロスの掛け方を練習する。 <p>【全体設営・サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> テーブル決め、クロス掛け、テーブルセット、接客までのトータルを学ぶ。 				
成績評価 方法	期末試験を実施				
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 期末試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	料理解説		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	大久保 昇			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	ホテル・ブライダル業界にて婚礼サービス実務経験あり。		
授業概要	飲食業従事者にとって、料理の知識は必要不可欠である。 結婚披露宴のサービス時やウェディングプランナーの打ち合わせ業務時においても、お客様からの料理に対する質問があった場合には、速やかな返答(説明)が必要となってきます。 又、就職先がホテルであった場合は、レストランでの業務になる可能性もあり、その際に料理の基本知識はなくてはならないものです。ここでは、フランス料理を中心とした基本知識の習得を目指します。			
到達目標	フランス料理のフルコースの名前、サービス順序、よく使われる食材の名称(日本語・英語・フランス語)など、現場に必要な最低限の知識を学ぶ。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編(ウイネット) ※バンケットオペレーションⅠ/Ⅱと併用			
授業計画	<p>【フランス料理について】</p> <p>コース料理について知識を深める(正式名称、提供順序など)</p> <p>オードブルの食材や料理名・スープの作り方・種類を覚える</p> <p>魚の名前・牛肉の部位の名前を知る</p> <p>フランス料理の各調理法の特徴について</p> <p>野菜料理の名前と特徴・デザートの種類と名前を知る</p> <p>コーヒーの特徴を知る</p> <p>各内容をスライドを見て確認する</p> <p>【朝食について】</p> <p>朝食の種類と料理名・特徴を知る</p> <p>各内容をスライドを見て確認する</p> <p>【日本料理について】</p> <p>日本料理の歴史と種類を知る</p> <p>会席料理の前菜～お造り・焼き物～酢の物・お食事の特徴を知る</p> <p>各内容をスライドを見て確認する</p>			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 70%以上、出席率 85%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 50%以上、出席率 70%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 30%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 30%未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	宿泊オペレーション			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	三橋 綾子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	ホテルの宿泊部門で10年以上勤務			
授業概要	<p>ホテル宿泊部門の組織を理解し、企業実習に向けての基礎を学びます。 ロビーサービスの業務内容を学び、ホテルにおけるベルの役割を理解すると同時に、ホテルマンの心構えを学びます。お出迎えからフロントへ誘導し、客室まで及び室内の案内を実技で行います。一人ひとりがお客様をおもてなしするためにどのような案内が必要かを考え、自分の感性で案内を実践し、実技テストとします。 ホテルの基本商品である客室について客室管理業務や、客室販売業務について学びます。</p>				
到達目標	<p>企業実習に向けてのホテル知識の習得。客室・ベル関連の知識の習得。ベルの案内では自分なりのおもてなしを考え発表する。宿泊稼働率や宿泊料金の算出方法の習得。</p>				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	ホテルテキスト 宿泊Ⅱ フロント・サービス編(ウィネット)				
授業計画	<p>【ホテルの基礎知識】 ホテルとは 宿泊部の組織と業務内容</p> <p>【ドアマン】 ホテルの顔としての役割と業務内容 出迎えとお見送り 実技</p> <p>【ベルマン】 ベルの役割と業務内容 出迎え～客室案内～退室までのチェックインの一連の動きを実践練習 チェックインの実技試験</p> <p>【客室課】 客室管理業務 客室関連の基礎知識</p>				
成績評価 方法	授業内にてベルマンのチェックイン実技試験を行い、定期試験にて筆記試験を行う。試験結果と出席率および授業態度などの平常点を加え、総合的に評価する。				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上、出席率 80% 以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 70 点以上、出席率 80% 以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 50 点以上、出席率 60% 以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 50 点未満、出席率 60% 未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

ホテルの授業を通してお客様のニーズとウォンツを理解し、おもてなしを習得いたしましょう

シラバス(授業計画)

科目名	色彩検定Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：30時間 後期：30時間
担当	黒川 裕子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	各種学校にてカラーに関する授業を中心に行っている 色彩検定では、奨励賞を受賞するなどの実績を積んでいる		
授業概要	色の基礎を学習し、冬期の色彩検定3級合格を目指します。 検定対策として、試験で大切なポイントや覚えるコツなどを具体的にレクチャーします。さらに、配色カードを使ったカラーコーディネート演習などで色の表現方法を学び、検定終了後は、テーマ別の作品作成で学んだことをアウトプットしながら表現力に磨きをかけていきます。検定取得のみならず、学習したことを実際の仕事や生活に役立てていけるよう、楽しみながら『色を見る力、使いこなす力』を養い、2年次につなげていきます。			
到達目標	色の基本を知り、あらゆる分野で色を活用できるようになる 色彩検定3級取得する			
検定資格	なし・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修・任意 名称:色彩検定3級			
教科書 教材	色彩検定公式テキスト3級編 色彩検定協会 過去問題集3級(最新版) 色彩検定協会 新配色カード199b 日本色研事業(株) 新配色カード199 用演習台紙(トーンマップ) 日本色研事業(株) 色彩活用研究所オリジナル添削問題 色彩活用研究所 検定対策用問題(模擬試験用) 色彩活用研究所			
授業計画	【色彩の基本/色彩効果、色の視覚効果/色彩と生活】 色のはたらき、光と色(光、眼のしくみ、混色など) 色の表示(色の分類と三属性、PCOSなど) 色彩心理(色の心理的効果、視覚効果など)、ファッション、インテリア、慣用色名 【色彩調和】 配色の基本的な考え方 配色の基本(トーン配色、色相配色、グラデーション、アクセント、セパレーション) 配色イメージなど 【検定対策】 色彩検定3級取得に向けて ポイントの確認 問題演習 【カラーコーディネート応用】 カラーの活用方法とは カラー作品制作			
成績評価 方法	学期末テスト、課題評価、出席率、平常点で総合評価。授業参加意欲も評価する。 * 課題の未提出は0点として取り扱う。			
成績評価 基準	A: 評価試験 80点以上、出席率 85%以上、平常点 優 B: 評価試験 70点以上、出席率 80%以上、平常点 良 C: 評価試験 60点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D: 評価試験 60点未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

学生へのメッセージ

私たちの身のまわりには、たくさんの色があります。ちょっとしたコツがわかるだけで、お仕事はもちろん、ファッションやメイクなどの色選びも楽しくなり、自信をもって色を選べるようになります。楽しみながら色に触れ、色彩検定も取得しましょう。
☆ 授業の際には、教材一式、ハサミ・のりも必ず持参してください。ワークをしながら、色彩感覚を磨いていきます。

シラバス(授業計画)

科目名	神前式研究			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	結婚式場案内及びホテルの婚礼新規接客業務を経験。			
授業概要	「結婚」とはどのようなことかを理解し、古代から培われてきた結婚の儀式の中から日本の伝統的な挙式スタイルである「神前式」の誕生の背景や、儀式の手順を学ぶとともに、見合い、結納など日本の慣習について学習する。				
到達目標	「結婚」の意味を理解し伝えることができ、日本の慣習としての見合いや結納について理解する。神前式、仏前式の流れと意味及び日本の監修を習得する。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会） ※ブライダル総論Ⅰ/Ⅱと併用 ・神社見学・参拝料 				
授業計画	<p>【結婚とは】</p> <p>【結婚とは】</p> <p>第1章: 結婚の定義</p> <p>1 結婚の法的意義 2 結婚の成立 3 婚姻の条件</p> <p>4 結婚に関する言葉とその定義 5 日本の結婚状況</p> <p>6 結婚に関する風習、いわれ</p> <p>【現地視察】</p> <p>乃木神社</p> <p>【ブライダルの基礎】</p> <p>第5章: 神前式</p> <p>1 歴史と現状 2 神前式 式次第の一例</p> <p>第6章: 仏前式</p> <p>1 歴史と現状 2 仏前式 式次第の一例</p> <p>【ブライダルの基礎】</p> <p>第1章: 見合いと婚約</p> <p>1 見合い 2 婚約 3 婚約記念日</p> <p>第2章: 結納・婚約式</p> <p>1 結納 2 婚約式</p>				
成績評価方法	期末試験及び出席率				
成績評価基準	<p>A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフォト I	科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース	授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位
担当	戸嶋穂高		
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に人物・建物・商品と幅広い撮影を行っている。	
授業概要	ブライダルフォトの基本知識 実際の撮影の体験 写真撮影の知識を通して写真を利用するための手がかりとする		
到達目標	ブライダルフォトを通じて写真撮影の正しい知識を身につける		
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:		
教科書 教材	なし		
授業計画	<p>【ブライダルフォト・カメラマン】 ブライダルフォトの概要と写真の基礎知識 ブライダル写真とビューティー写真の違いについて</p> <p>【構図と光の基本】 構図と光の基本学習と実際アクセサリー等の撮影を体験</p> <p>【様々な写真の種類】 ポートレート撮影の基本 グループごとに実際の各撮影を体験</p> <p>【機材体験】 写真機材の歴史と進化 撮影機材の小型化と商品の変遷</p> <p>期末テスト</p>		
成績評価 方法	授業内にてテストを実施		
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85%以上、出席率 85%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験 75%以上、出席率 75%以上、平常点良好 C: 授業内期末試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点不良		

学生へのメッセージ

写真はシャッターを押しているだけでも出来上がるものですが、きれいに撮影できるルールを知ることによって簡単にクオリティアップが可能です。写真は個人競技、あなたの美しい世界を形にしてみましょう！

シラバス(授業計画)

科目名	ドレスフィッティング		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
				後期：30時間
担当講師	佐竹 裕子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	専門式場にて美容師歴17年・ゲストハウスにてプランナー歴15年		
授業概要	花嫁にドレスを美しく着付ける為には、完璧なフィッティング技術と豊富な商品知識が必要です。その両面を実習を交えて学びます。また、新郎のフィッティングも学習し学びます。			
到達目標	花嫁にドレスを美しく着付け、さらにトータルコーディネート出来る技量の修得			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	ルームシューズ / 白手袋 日本のドレスコーディネーター育成プログラム			
授業計画	<p>【 衣装室を知る 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣装室の使い方・衣装の扱い方 ・衣装の種類・小物の種類 ・展示の方法 <p>【 フィッティングの準備 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズを測る ・フィッティングの順序を確認 ・ボディに装着する・実際のフィッティング <p>【 トータルコーディネート 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に合うドレスの選択(サイズ・カラー) ・自分に合うドレスと小物類を選択 <p>【 花嫁のアテンド 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドレスを着た花嫁のアテンドをする ・花嫁の美しい立ち居振る舞い 			
成績評価 方法	後期の学期末に評価試験を行います。評価試験、出席率、提出物、平常点(授業態度・参加意欲)、演習による発表の完成度を総合評価して判断します。評価試験の欠席は、公欠以外は0点としての取扱いとなります。			
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 90%以上、提出物・課題評価良好、平常点良優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 75%以上、提出物・課題評価良好、平常点良好 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、提出物・課題評価普通、平常点普通 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、提出物・課題評価不良、平常点不良			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ヘアメイク I			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期 : 1 単位	時間数	後期 : 15時間
担当	佐藤 ゆみ				
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験 約 30 年			
授業概要	トータルイメージを提案し、表現できるようにグループ、相モデルで実習していきます。				
到達目標	トータルイメージの発想力、表現力、提案力の習得				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・挙式・披露宴の模擬プランニングをし、トータルコーディネートを実習 ・小物合わせ 相モデルでヘアアレンジ&メイク実習 ・イベント・撮影の実習 				
成績評価 方法	授業内にて実技テスト、評価試験を実施				
成績評価 基準	A: 評価試験・授業理解度 80 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 評価試験・授業理解度 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良好 C: 評価試験・授業理解度 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 評価試験・授業理解度 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	BC 技能検定対策		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 後期	単位数	後期：2単位	時間数
担当	東海林 恵			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	ホテルにてウエディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ブライダル業界についての理解を深めるとともに、 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会が実施する国家検定 ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指します。			
到達目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指します。			
検定資格	なし・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修・任意 名称：ブライダルコーディネーター技能検定3級			
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会)			
授業計画	<p>【筆記対策】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 結婚の定義・歴史や文化を学び、ブライダルの基礎を身につける 2. キリスト教式・神前式・仏前式・人前式など挙式の特徴と、披露宴について学ぶ 3. 料理・飲物・披露宴の演出プランなど、時空間双方に関わるアイテム手配について学ぶ <p>【実技対策】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新郎新婦とのコミュニケーションを取るブライダルセールスの基礎から成約・申し込み手続きまでを学ぶ 2. 招待状・衣装・装花など、打ち合わせが始まってから必要となる手配方法について理解を深める 3. 結婚式当日のコーディネーターの動き方や進行表の作成だけでなく、テーブルセッティングやサービスなどの業務について幅広い知識を身につける <p>【検定対策】</p> <p>過去の傾向を精査し、試験の傾向と対策を行う</p>			
成績評価 方法	授業内期末試験実施 必要に応じて小テスト実施の可能性あり			
成績評価 基準	A: 評価試験 90%以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルムービー			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：15時間
担当	松島 雄二				
	実務経験：有	ブライダル撮影歴は4年以上で合計300組以上の撮影経験あり。			
授業概要	近年、動画を使った広告宣伝や情報発信はどの業界においても大切な位置付けとなっている。動画に関する知識の習得や、実際に撮影編集を通して制作の流れを体験することで社会人としての情報発信能力の向上をはかる。				
到達目標	企画から撮影・編集までの基本的な流れを理解し、一人でも制作可能な力を身につける。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	なし				
授業計画	<p>【ブライダルムービーについて 1時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルでの動画の使い方について ・写真や文字との動画の違いや特徴について <p>【撮影や編集に関する基本的知識の習得 4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師の実演による動画制作の流れを理解する(1時間) ・スマートフォンの動画編集アプリの使い方(1時間) ・スマートフォンを使い簡易撮影&簡易編集(2時間) <p>【撮影・編集体験 10時間】</p> <p>チームに分かれて共通のテーマに沿った動画制作(10時間)</p> <p>→企画立案絵コンテ(構図)制作(3時間)</p> <p>→撮影(3時間) →編集(3時間) →成果発表(1時間)</p> <p>実際に編集までを行うことを意識してシナリオ考案から動画を制作する。</p> <p>※テーマは一例として、 「手を繋ぐ」「会話のカット割り」「身近な物でCM制作」などがあります。</p>				
成績評価方法	出欠状況と授業参加意欲が重要な評価基準。 その他、授業内で制作する動画のクオリティも含めた総合評価で判断する。				
成績評価基準	A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B: 評価試験(理解度)70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D: 評価試験(理解度)39%以下、出席率 60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

動画は、写真では表現できない、時間の経過やストーリー、感情などの表現力が魅力です。
 想いが込められた動画は、見る人に感動を与え、自分たちの笑顔や楽しさは、見る人にも伝わります。
 動画制作にはチームワークが欠かせません。メンバーと協力しながら楽しく動画を作っていきましょう！

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフラワー I		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期 : 2 単位	時間数
	後期 : 30 時間			
担当	清水 由紀子			
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	カルチャースクールで月一回講座を行う。 ちば愛犬動物フラワー学園フラワーデザインコースでブライダルフラワー学担当		
授業概要	ブライダルにおいて花は華やかさを演出するものとして、またおもてなしの気持ちを表わす物として大事である。ブライダルと花についての講義から知識を深めていく。生花やアーティフィシャルフラワーを使った実習を取り入れて花に親しんでもらう。			
到達目標	ブライダルの中での花の役割を理解し活用できる。 ワイヤリングやリボンワークなどの技術の習得			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	教材費			
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・花の基礎知識 ・道具の説明 ・花を使ったリングピロー作成 ・ワイヤーの基礎知識 ・リボンの基礎知識 ・ブライダルのフラワーについて(歴史など) ・ブートニア作成 ・ウエディングブーケの基礎知識 ・ブーケ作成 ・フラワーアクセサリー(洋のデザイン)(和のデザイン) ・コサージュ作成 ・行事と植物 ・二十四節気について ・会場装飾 ・テーブルコーディネート ・テーブル装花作成 ・ウエルカムボード作成 			
成績評価 方法	<p>期末試験実施。</p> <p>出席、授業態度(平常点)は重視する(ノートをとる、話を聞く、当番を忘れない等)</p>			
成績評価 基準	<p>A: 期末試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 期末試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 期末試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 期末試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	企業実習		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	実習
実施期	1年 後期	単位数	後期 : 6 単位	時間数
担当	契約企業			
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	各企業現場指導者より		
授業概要	シティホテル、リゾートホテル、またはブライダル企業のいずれかに出向き、授業では学ぶことの出来ない宿泊サービス、レストラン・バンケットにおける料飲、婚礼のサービスを現場で学ぶ。 業界人になる為の心構えや接客、社会人としてのマナーを習得して 精神的な成長、かつ、技術的な成長を成し遂げて、社会に出る為の準備を目的とする。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としてのマナーの習得 ・宿泊・料飲・宴会に関するホテル・式場の実践業務を学び、知識の向上 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	なし			
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・各企業の館内及び施設見学 ・各企業の接客ルールマナー ・レストランでの朝食・昼食・夕食のサービス ・グループのお客様の別部屋での食事サービス ・婚礼、宴会でのクローク・サービス業務 ・バーベキューを希望されたお客様の バーベキュー専用ルームでのサービス ・ホテルフロントクラーク業務 ・ロビーサービス業務 			
成績評価 方法	※企業担当者による勤務・業務管理を実習手帳上で行い、 実習期間を完全に修了した学生に単位を認定する			
成績評価 基準	R:実習修了時間 180 時間以上 D:実習修了時間 180 時間未満			

学生へのメッセージ